

6月のMTCA 総合研修会のご案内をします。
日本の優れた技術である炭素繊維について外部講師を招聘してのセミナーです。

日時 : 2012年6月21日(木) 午後6時~7時30分
終了後 懇親会を予定しています。
懇親会も参加される方は、出席のご連絡のときに
「懇親会出席」とお書きください。

テーマ: 炭素繊維とは何か?
~ブラックシャフトから航空機まで~

講師: 竹尾 昭氏(元東レ(株)常任理事)

講演趣旨:

2011年9月28日ボーイング社の新鋭機B787の初号機が羽田に到着した。この航空機は主翼、胴体、尾翼の機体構造の大半に複合材料が用いられている初の大型民間航空機であり、航空機分野における複材時代の幕開けといえる。今後はさらに軽量化・省エネ・高効率化の高機能材料として自動車等の産業用途への拡大が期待されている。加えて日本がその歴史的背景から世界の生産能力、製造技術の大半を担っており国益という観点からも重要である。
本日はMTCAのメンバーに炭素繊維複合材料の主な用途についてレビューする。

講師略歴:

1942年生まれ。1964年東京大学工学部化学工学科卒、同年東レ入社。
1976年から炭素 繊維の加工技術、用途開発を担当。1999年理事、
2003年常任理事、2009年退職。

場所: 大阪市立総合総合生涯学習センター
第5研修室 (大阪駅前第二ビル5F)
<http://osakademanabu.com/umeda/>
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第2ビル

出席連絡: 心学明誠舎舎員で、参加ご希望の方は、メールまたは、このホームページから、心学明誠舎事務局にお申し込み下さい。懇親会の参加についても、ご連絡をお願いします。